

ヨーク大学日本語科第三学年読解教材

AS/JP3000 6.0 Reading Comprehension

Japanese Studies Program, York University

第六課「力の世界」

Lesson 6: Test of Strength

大阪でトラックの運転手を始めてから、二ヶ月ほど経ったある日、仲間の運転手と仕事がいっしょになったことがあった。初めの三ヶ月は西も東も分からなかったので生っ粋の大阪っ子で、事故で片腕を無くした「木村はん」が助手として毎日教えてくれ、やっと見習い期間が終わったころであった。相手の運転手は元木さんと言った。どこかの店に配送したら、二階だか三階だかの倉庫に積み荷を運ぶよう言われたので、二人で、パッキン、大阪ではダンボールと言わずにパッキンと言う、一箱二十キロぐらいのを三つぐらい抱えて階段を上り下りしたのである。まだ若かったし、張り切っていたので、粋がっていたのだと思うが、ひょうきんものの元木さんが、車庫に帰ってから、他の運転手に、尾鰭をつけて、こちらのことを話すのである。「太田はすごいぜ、八十キロぐらいのを平気で三階まで担ぎ上げるんだから。」などとまことしやかに話したのである。ここで一言付け加えておくと、他の運転手は皆筋骨隆々で、一番年上でも三十代である。自分のような青白き学生の住む世界ではなかったのである。もちろん、夏休みに東京でもトラックの運転手をしていたので、筋骨隆々というには程遠かったが、体力はついていたと思う。誰が言い出したか、覚えていないが、「それじゃあ、腕相撲をやろう。」ということになって、私もおだてられた手前、後に引けなくなって、一人一人と対戦する仕儀となった。ところが、あっと驚く何とかで、一人とは引き分けたが、後の全員、全部で十人ぐらいいたと思うが、

に勝ってしまったのである。こちらも驚いたが、彼らも驚いたようで、それ以後、一人前の同僚として扱ってくれるようになった。それまでは、積み荷を持って帰って来た時などは、皆で手伝ってくれたりはしていたが、まだ仲間に入れてもらえていなかったのが、次の日からは、対等の扱いをしてくれるだけでなく、尊敬してもらっているように感じた。私は、細い割に、と言うか、意外と細いのが腕相撲に強いのであるが、結構腕相撲には自信があったが、こんなに勝つとは思ってもみなかったので、狐につままれたような気もしたし、ひょっとすると皆わざと負けてくれたのかなあとも思ったりしたが、ここは額面通りに受け止めることにした。

それ以後、東京に帰るまで、仲間の運転手は、何か問題があるとかばってくれたり、手伝ってくれたり、本当に、仲間意識の有り難味を知った。そして、まだ力の世界があるのだなという実感を強くしたものである。二十二かそこらだったと思うが、一人前の運転手気分が長距離運送をしている自分を思い出すと、こそばゆい気持ちと、懐かしさがごっちゃ混ぜになる。仲間の運転手さん、本当に有り難うと言いたい。

1997年5月29日

トロントにて

太田徳夫

[語彙]

力	ちから	power, strength
世界	せかい	world
大阪	おおさか	Osaka City
運転手	うんてんしゅ	driver

経つ	たつ	pass
仲間	なかま	fellow worker
生っ粋(の)	きっすい(の)	genuine
事故	じこ	accident
片腕	かたうで	one arm
助手	じょしゅ	assistant
見習い期間	みならいきかん	probationary period
相手	あいて	partner
元木	もとき	family name
ひょうきん(な)		facetious
まことしやか(な)		plausible
配送(する)	はいそう(する)	deliver
倉庫	そうこ	warehouse
積み荷	つみに	load
一箱	ひとはこ	one box
抱える	かかえる	carry
階段	かいだん	stairs
張り切る	はりきる	be in high spirits
粋がる	いきがる	be eager, show off
車庫	しゃこ	garage
尾鱈(をつける)	おひれ(をつける)	exaggerate
平気(で)	へいき(で)	without effort
担ぐ	かつぐ	carry ~ on shoulder/back
筋骨隆々	きんこつりゅうりゅう	robust
程遠い	ほどとおい	far from ~
体力	たいりよく	strength
腕相撲	うでずもう	arm wrestling
おだてる		cajole
手前	てまえ	out of regard for ~
後に引けない		cannot back out
対戦(する)	たいせん(する)	challenge
仕儀	しぎ	end up ~
驚く	おどろく	be surprised
引き分ける	ひきわける	draw
全員	ぜんいん	everyone
勝つ	かつ	win
以後	いご	after that
一人前	いちにんまえ	full fledged
同僚	どうりょう	colleague

扱う	あつかう	treat
対等(な)	たいとう(な)	equal
尊敬(する)	そんけい(する)	respect
細い	ほそい	slender
割に	わりに	comparatively
意外(な)	いがい(な)	unexpected
結構	けっこう	considerably
自信	じしん	confidence
狐につままれる	きつねにつままれる	be puzzled
額面通り	がくめんどおり	face value
受け止める	うけとめる	accept
かばう		protect
仲間意識	なかまいしき	camaraderie
有り難味	ありがたみ	value (for appreciation)
実感(する)	じっかん(する)	realize
長距離	ちょうきより	long distance
運送(する)	うんそう(する)	transport
懐かしい	なつかしい	nostalgic
混ぜる	まぜる	mix

© Norio Ota 2005